■掲示板

☆★☆　学会誌オンラインご案内　☆★☆

編集委員長　大熊春夫

学会誌「加速器」は，http://www.pasj.jp/kaishi/index.html でご覧いただけます．

今回のユーザー ID とパスワードは

User ID：pasj4-3

Password：Suk58UUn

です．このユーザー ID とパスワードは，次号が発行され新しいパスワードをお知らせした後に失効します．

第 5 回総会（2007 年 8 月 2 日和光にて開催）において説明させていただいたとおり，最新号が発行されたら前号分までの閲覧を可能にするという，1 号ずらした公開とさせていただきます．

この学会誌オンラインは試行段階ですので，皆様から不具合のご指摘，コメントなどをいただければ幸いです．学会事務局（gakkai@kasokuki.com）までお願いします．

また，当然の事ですが学会員以外へのパスワード漏洩は固く禁止致します．会員の皆様の良識あるご利用で，お役に立てば幸いです．また，記事の著作権は日本加速器学会にありますので，転載等のご希望に関しては，必ず学会事務局までご連絡下さい．

2008 年度学会費口座引落のお知らせ

2008 年度（2008 年 4 月～2009 年 3 月）の日本加速器学会会費の引落を，

2008 年 1 月 23 日（水）

に行わせていただきます．

学会員の方で，未だ会費引落をご利用でない方へは，2008 年 1 月～2 月の間に郵便局での支払い用紙を送らせていただきます．

学会費のお支払を，口座引落へ切り替え希望の方は，2007 年 11 月 30 日（金）までに事務局へご連絡ください．

領収書の請求，学会会費支払についてなどのお問い合わせは，事務局までご連絡くださいますようよろしくお願い致します．

日本加速器学会事務局
電話：03–5960–3488
E-Mail：gakkai@kasokuki.com

国内外の関連会議情報

開催期日	行　事　名	開催場所	連絡先／URL	掲載巻･号
2007年 11/14–16	第48回真空に関する連合講演会	学習院百周年記念会館	http://wwwsoc.nii.ac.jp/vsj/	4・1
11/29・30	第12回放射線プロセスシンポジウム	日本科学未来館7階 みらいCANホール及び会議室		4・3
12/12–14	International Workshop on Physics and Technologies of Laser-Electron Interaction toward the ILC	広島大学	http://home.hiroshima-u.ac.jp/lei2007/index.html	
12/19–21	Fifth ATF2 Project Meeting	KEK	http://atf.kek.jp/collab/projects/atf2/ATF2meeting/5th-project/index.htm	
2008年 1/12–14	第21回日本放射光学会年会・合同シンポジウム	立命館大学びわこ草津キャンパス	http://www.jssrr.jp/jsr08/	
2/11–15	International Workshop on Accelerator Alignment 2008	高エネルギー加速器研究機構		
3/23–26	日本物理学会第63回年次大会	近畿大学		
6/23–27	EPAC '08	the Magazzini del Cotone, Genoa, Italy	http://epac.web.cern.ch/EPAC/Welcome.html	
9/21–25	IMRP International Meeting on Radiation Processing	London, UK	http://www.imrp2008.com/	
10/18–25	2008 IEEE NSS–MIC Nuclear Science Symposium and Medical Imaging Conference	Dresden, Germany	http://www.nss-mic.org/2008/	

■「第12回放射線プロセスシンポジウム」開催のご案内

開催目的：

放射線プロセスシンポジウムは各種産業分野における放射線利用に関する最新の研究成果の講演とポスター発表並びに情報交換を行うことにより，放射線の産業利用の普及・啓発を図り，明日の科学技術の振興に役立てることを目的として開催するものです．

主　催：財団法人放射線利用振興協会・放射線プロセスシンポジウム実行委員会

開催日時：平成19年11月29日(木)・30日(金)

開催場所：日本科学未来館7階
みらいCANホール及び会議室
（東京都江東区青海2丁目41番地，新交通ゆりかもめ「船の科学館」駅下車徒歩5分）

講演会：

特別講演2件，トピカル講演2テーマ（各2件），一般講演18件

特別講演

「超小型レーザー加速器，実用化に向けて」
（日本原子力研究開発機構　関西光科学研究所
所長　田島俊樹先生）

「重粒子線によるがん治療の現状と将来」
（群馬大学医学部教授　中野隆史先生）

トピカルセッション

「食品照射」（講演2件）

「量子ビームの産業利用」（講演2件）

セッション：

線源・照射設備/環境保全・資源/放射線滅菌・殺菌/高分子材料創製・改質/RI利用・医学/イオンビームの利用

ポスター発表：

シンポジウム初日にポスターセッションを設けます．

参加費：（講演要旨集代を含む，当日申し受けます）

大学・研究機関・企業	3,000円
一般・学生	1,000円

懇親会：会場　日本科学未来館7階レストラン
日時　11月29日(木)　18：10～19：40
会費　3,000円（当日申し受けます）

参加登録申し込み：
氏名，勤務先，連絡先，及び懇親会出席の有無を明記のうえ，下記事務局宛e-mail又はFaxにてお申し込み下さい．

事務局：
財団法人　放射線利用振興協会　高崎事業所　普及開発部（担当　須永，清水）
〒370-1207 群馬県高崎市綿貫町1233
TEL：027-346-4247　FAX：027-346-9822
e-mail：sunaga@rada.or.jp 又は shimizu@rada.or.jp

■財団法人高輝度光科学研究センター研究職員募集

1. 募集人員
加速器部門　研究員2名

2. 募集分野と業務内容
⑴ 加速器部門　加速器第Ⅱグループ　真空・電磁石チーム研究員または研究員（技術担当）1名【公募No. 07A017】真空・電磁石チームでは，ブースターシンクロトロンおよび蓄積リングの真空系の維持・管理，高性能化，および電磁石系（電磁石電源を含む）の維持・管理，高性能化を行っています．今回の募集では，主として真空系を担当する方を募集します．単バンチ大電流蓄積時の真空機器のRFシールドの開発，その他の真空機器の開発なども行って頂きます．これらに意欲的に取り組んで頂ける方を期待します．
⑵ 加速器部門　加速器第Ⅱグループ　ビーム診断・高周波チーム　研究員1名【公募No. 07A018】ビーム診断・高周波チームでは，ブースターシンクロトロンおよび蓄積リングのビーム診断機器および高周波加速空洞，それらに関連する機器の維持・管理，高性能化を行っています．今回の募集では，主として高周波加速空洞とそれらに関連する機器を担当する方を募集します．また，ビーム診断装置の高周波回路の開発などにも携わって頂きます．これらに意欲的に取り組んで頂ける方を期待します．
＊業務内容については下記の部門長に，事務手続きについては総務部人事課にお問い合わせ下さい．

3. 応募資格
博士の学位取得者またはこれと同等以上の能力を有し，各募集分野に対して意欲のある方．ただし，【公募No. 07A017】の研究員（技術担当）の場合には修士あるいは学部修了でも可とする．いずれの場合も経験は必ずしも問わない．過去に当財団の募集に応募した方の再応募も可とする．

4. 着任時期
平成20年1月1日以降，可能な限り早い時期．

5. 待遇
財団法人高輝度光科学研究センター規程による．

6. 提出書類
⑴ 履歴書（当財団指定様式，写真貼付）【履歴書用紙（＊）PDFファイル/MS Wordファイル】
⑵ 推薦書（自薦可，様式は任意）
⑶ これまでの研究概要（【公募No. 07A017】の研究員（技術担当）として応募の場合は業務概要でも可）
⑷ 業績リスト（原著論文，総説，学会発表などのリスト）
⑸ 今後の抱負（研究計画など），自己PR
⑹ 代表的な研究論文の別刷（5編以内）
⑵～⑸までの書類は，全てA4版で作成のこと．
（＊）手書き記入（PDF）または入力（Word）のいずれの形式でも結構です．
『履歴書の本人希望記入欄に，公募No.を記載して下さい．【公募No. 07A017】を希望する場合は，研究員か研究員(技術担当)としての応募かを記載して下さい．また，【公募No. 07A017】と【公募No. 07A018】の両方を希望する場合は希望順位を付けて下さい』
〔個人情報の取扱について〕
ご提出いただいた書類は，採用審査の用途に限り使用されます．これらの個人情報は正当な理由なく第三者への開示，譲渡及び貸与することは一切ありません．

7. 応募締切
平成19年11月19日(月)必着

8. 応募書類請求及び送付先
財団法人高輝度光科学研究センター総務部人事課
〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1
Tel. 0791-58-0951　Fax. 0791-58-2794
e-mail：jinji-saiyo@spring8.or.jp

9. 問合せ先
研究・業務については，以下にお問い合わせ下さい．
加速器部門　部門長　大熊春夫
Tel. 0791-58-0851
e-mail：ohkuma@spring8.or.jp

■高エネルギー加速器研究機構・加速器研究施設・教員公募

公募内容：
[I-1]准教授1名【加速器07-6】電子加速器のビーム診断及びフィードバック等のビーム安定化技術に関する開発研究，維持・改善・運転に従事する中核的研究者．
[I-2]准教授1名【加速器07-7】電子・陽電子入射器の高周波加速管，ビーム輸送系，陽電子源などに関する開発研究，維持・改善・運転に従事する中核的研究者．
また，それぞれ本機構が進める将来計画に必要な加速器

技術の開拓的研究を行う．

［Ⅱ］助教　若干名【加速器 07–9】J–PARC 陽子加速器，B ファクトリー・リング及び電子陽電子リニアック等に関する研究と運転．先端技術，加速器理論等の広範な研究．

［Ⅲ］博士研究員（常勤）若干名【加速器 07–10】高エネルギー加速器に関する実験的・理論的研究，先端加速器技術の開発研究等を行う意欲的な若手研究者．

応募資格：

［Ⅲ］応募締切時点で博士の学位取得後 10 年以内の者，または着任までに学位取得確実な者．研究分野は問わない．

着任時期：

［Ⅰ］2008 年 4 月 1 日以降．［Ⅱ］，［Ⅲ］採用決定後できるだけ早い時期

任　期：

［Ⅰ］，［Ⅱ］なし．［Ⅲ］単年度契約で 2 年

提出書類：

⑴履歴書（e-mail 記入）⑵研究歴⑶発表論文リスト（和，英文別葉，提出論文別刷に〇印）⑷論文別刷（主要 5 編以内）⑸推薦書または意見書⑹今後の研究に関する抱負．

公募締切：2007 年 12 月 21 日（金）必着

書類送付先：

〒305–0801 つくば市大穂 1–1
高エネルギー加速器研究機構人事労務課任用係
＊書留で「加速器公募 07–＊」と朱書．

問合せ先：

加速器研究施設長　神谷幸秀
TEL：029–864–5106，FAX：029–864–2397
e-mail：yukihide.kamiya@kek.jp

その他：

［Ⅰ］書類選考．必要な場合は面接．［Ⅱ］，［Ⅲ］原則として面接選考．
http://www.kek.jp/ja/jobs/index.html 参照．